

第4章 地域別構想

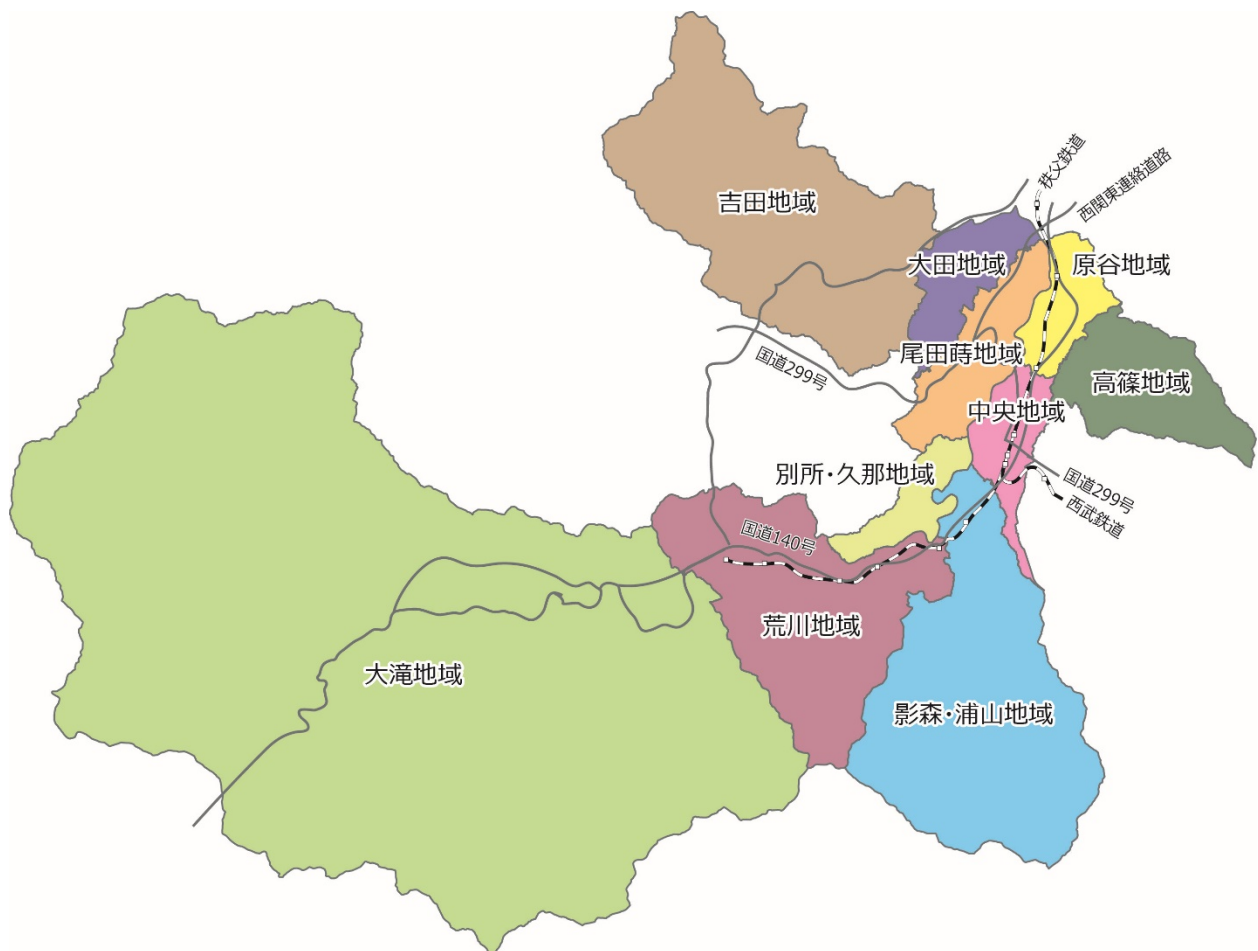
1. 地域区分の考え方

地域別構想とは、本市の将来都市像の実現を目指し、市民に身近な地域単位で地域まちづくりの方針を示すものです。

このような、私たちの暮らしに密着した地域まちづくりは、地域の「いま」と「これまで」、そして「これから」を踏まえた将来像を、住民・事業者・行政など地域に関わる様々な関係者と共有し、連携と協働の上に取り組んでいかなければなりません。

そこで、本章においては旧秩父市都市計画マスタープランの地域区分に、吉田・大滝・荒川を加えた10地域に市域を区分して、将来人口やこれまでに至る経緯、産業基盤、施設や道路等インフラの整備状況、災害ハザードエリアの分布状況などを分析し、地域別構想として提示します。

<地域区分図>



<地域区分>

地域	町・大字
中央地域	相生町、阿保町、上野町、大畑町、大宮、金室町、上町、上宮地町、熊木町、桜木町、下宮地町、滝の上町、近戸町、道生町、中町、中宮地町、中村町、永田町、野坂町、番場町、東町、日野田町、宮側町、本町、柳田町
尾田蒔地域	田村、寺尾、蒔田
原谷地域	大野原、黒谷
別所・久那地域	久那、別所
高篠地域	定峰、栃谷、山田
大田地域	伊古田、太田、小柱、品沢、堀切、みどりが丘
影森・浦山地域	浦山、上影森、下影森
吉田地域	上吉田、下吉田、吉田阿熊、吉田石間、吉田太田部、吉田久長
大滝地域	大滝、中津川、三峰
荒川地域	荒川小野原、荒川上田野、荒川久那、荒川白久、荒川贅川、荒川日野